

考え、話し、**変われる日本へ。**

だれひとり**取り残さない**

立憲民主党  
埼玉県第1区総支部長

衆議院議員 **たけまさ 公一**



**参議院で令和7年度予算修正  
初めて衆議院に回付(差し戻し)可決成立**

裏面は、熊谷裕人  
参議院議員特集

3月31日、参議院で令和7年度予算案は105億円増額修正され可決、衆議院に回付(差し戻され)可決成立しました。史上初です。これにより、今年8月から高額療養費(毎月の医療費負担額引き上げ)は凍結することになりました。これも、参議院予算委員会に患者団体の皆さんに来ていただき発言していただくなど、野党あげて取り組んだ結果です。

予算は、前年の8月末から編成作業に入り3月末に成立します。当然、予算を取り巻く状況も変化します。特に、税金の使い方は有権者の皆さんの意向に沿い、柔軟に大胆に見直し、国会での修正があつてよいと考えます。

米国では、予算案の提出権は議会にあります。日本の財務省作成の予算案を「1円たりとも変えさせない」というのは、もはや通用しません。

### ガソリン暫定税率引き下げを

ガソリン1リットル当たり25.1円の暫定税率は、「しば

らくの間」と言いながら50年課税されています。当初、道路整備のためにといわれた「道路特定財源」も2009年には「一般財源」化されています。立憲民主党、国民民主党共同での法案は否決されましたので、日本維新の会にも呼び掛けて再度提出し、参議院議員選挙を経て実現したいと考えます。

### トランプ大統領の関税措置引き下げを

4月2日衆議院外務委員会で私から岩屋外務大臣には、2019年日米貿易協定違反として、米国が日本から輸入する自動車への25%関税措置の見直しを求めると取り上げました。また、立憲民主党は対策本部を立ち上げ、日本に課せられた24%の相互関税を含め、石破総理並びに内閣が省庁一丸となって毅然とトランプ大統領並びに米国政府に臨むよう求め、合わせて、その背中を押すための国会決議の採択を求めます。

### イベントのご案内

#### ●第9回女性の会 兼たけまさ公一後援会総会

6月30日 月 午後2時~4時  
ロイヤルパインズホテル浦和

- 参加費 2,500円(コーヒー付き)
- ゲスト 葉月よしこ(シャンソン歌手)



#### ●国会見学会

5月14日 水 6月13日 金

- 各回とも 午前10時30分 現地集合  
午後2時 現地解散 ●参加費無料



イベントのお申込みはたけまさ事務所048-832-3810まで。公式サイトのお申込みフォームもご利用ください。

**takemasa-k.jp**  
たけまさ公一公式サイト



### たけまさ(武正)公一 衆議院議員



1961年生まれ。うし年。B型。浦和区大東3丁目在住。妻と一女一男。木崎小・木崎中・浦和高校・慶應義塾大法学部政治学科卒業。松下政経塾出身。1995年埼玉県議初当選。2000年衆議院議員初当選、以後、外務・財務副大臣・衆院憲法審査会会長代理を歴任。



立憲民主党埼玉県第1区総支部  
衆議院議員たけまさ公一事務所

〒330-0074

さいたま市浦和区北浦和3-6-11松本ビル2F

TEL 048-832-3810 FAX 048-832-3846 voice@takemasa-k.jp

参議院議員

立憲民主党埼玉県参議院選挙区第1総支部長

## くまがい裕人



立憲民主党は、今夏に予定されている第27回参議院議員選挙において、埼玉県選挙区では現職の熊谷裕人（1期）をすでに公認しています。「すべては子どもたちのために」を活動の柱としている熊谷議員の政策の一端を紹介します。

## くまがい裕人は進めます!

## 1 命を守る政治

- ・防災庁を早期設置し、災害緊急援助隊の創設・常設化を実現します。
- ・児童虐待の「防止から根絶」を目指し、自治体の取り組み強化を支援します。
- ・医療、介護、保育等の福祉分野への支援を拡充し、受け手も担い手も納得の制度を創ります。

## 2 コミュニケーションを大切にする政治

- ・青空対話活動やくまカフェ等、市民との直接交流を重視し、対話の政治を続けます。
- ・議院運営委員会理事や国会対策委員長代理として、与野党の垣根を超えた信頼関係を構築します。
- ・立憲民主党や無所属の地方議員の仲間たちとの連携を一層進め、地域の声を国へ繋ぎます。

## 3 人を大切にする政治

- ・日本で暮らす全ての人に学びの機会均等を保障します。
- ・多様性を力に、地域力の向上を図り、誰一人取り残さない社会を目指します。
- ・持続可能な年金制度改革や高額医療制度の維持等を目指し、税と社会保障一体改革を進めます。

## 4 無駄遣いをやめる政治

- ・国の予算にPDCAサイクルを確立し、効率的な編成と執行を実現します。
- ・「決算重視の参議院」をより一層強化すると共に行政への監視機能のさらなる強化も図り、参議院の議会力を高めます。
- ・政府予算のDX化で予算執行内容を正確に把握し、徹底的に無駄を省きます。

## 5 子どもたちに恥ずかしくない政治

- ・企業団体献金を廃止した上、政治とカネの透明性を徹底し、しがらみの政治を断ち切ります。
- ・憲法審査会幹事として憲法議論を通じて、将来の国のあり方を真摯に考えます。
- ・議員外交、国際交流を活発化し、アジアで誇るべき地位を次世代に繋ぎます。



予算委員会質疑



青空対話活動



kumachan55.jp  
各 SNS もこちらから

**プロフィール** 熊谷裕人 1962年3月23日旧大宮市生まれ。中央大学商学部を卒業。サラリーマン生活を経験後、国会議員秘書に。2007年4月のさいたま市議会議員選挙で大宮区から初当選し、以後さいたま市議会議員を連続3期務めた。2017年立憲民主党の結党にいち早く参画し、現在立憲民主党埼玉県総支部連合会代表代行。2019年7月の第25回参議院議員選挙では、埼玉県選挙区で53万6338票の得票にて、参議院議員初当選。

プライベートで紙芝居や身近な防災知識の普及活動に取り組みながら、スキーやジョギング・マラソン、ロードバイク等を趣味に。さいたまマラソンのフルマラソンの部に3回挑戦、全て完走のスポーツマン。家族4人、一男一女の父。